



# 広報 かわにし

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室広報係 北村準一 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き	
7月1日現在	
男	5,297(-9)
女	5,401(-4)
計	10,698(-13)
世帯数	2,396(-6)
( )内は前月との比較	

台地を渡る風 あくまで広いたばこ団地、みことな葉のうねりをみちびく台地の風、  
「まあマア、という生産者の表情をゆがめないように、収穫の秋をいのる。(中子で)



## 行事

七月

十六日 川西中学校水泳プール開き

廿三日 町民野球大会

廿三日 町婦人バレーボール大会を午前九時から川西中学校体育館で。一チーム監督一人、選手九人と補員五人以内の編成で、いまのところ八チームが参加する予定。

二十四日 千手家庭教育学級を役場分室で開く。時間は午後一時三十分から同三時三十分まで。新潟大学の青藤和代教授を講師に、家庭学習に当たって、親の態度や親の配慮しなければならぬのは何かを究明する。

二十五日 婦人学級委託費交付申請書作成事務説明会、会場は役場上野連絡所で午後一時から同四時まで、各学級とも学級長と会計担当者は必ず出席するよう。説明のあとで、学級運営上の問題等について研究も予定している。学級数二十五。

二十九日 青年学級のキャンプ。翌三十日と二日間を予定し、場所は節黒城、第一日は午前十時までのキャンプングになる。自然に親しみ、友人をつくり、からたを鍛えるのが目的、キャンプファイヤーも楽しむ。

# 町議会報告 (六月定例会)

## 予算の補正と一般質問が中心

### 橋保育園建設も決まる

第四回町議会定例会が、さる六月二十八日に招集されました。この、いわゆる六月定例会の会期は、翌二十九日と二日間でした。審議内容としては、監査委員の選任に同意を求め、件をトップに、以下、条例の一部改正三件、過疎地域振興計画の変更、予算の補正六件と町立橋保育園建設関係の議案(以上、二十八日の分)、町政に対する一般質問(二十九日)を中心としています。また、両日とも婦人多数の傍聴で、ふんい気を盛り上げていました。

### 監査委員に

#### 星名安信氏

監査委員選任の件は、白井源次委員の六月末辞職に伴う後任人事で、新しく星名安信氏(沖立、五十八歳)の就任が決まりました。条例改正は、国保関係のふたつの条例と、町職員が国民の祝日や年末年始の休日に勤務する場合の超過勤務手当の率改正を内容とした職員給与条例の一部改正です。川西町過疎地域振興計画の変更は、昨年のはより六月定例会で議決された同計画について、その後

の推移に合わせて手直ししたものです。昭和四十七年度の予算補正は、一般会計と国保事業、同施設、簡易水道、へき診および齒科診の各特別会計で、これで二回目の一般会計以外は、いずれも今回が最初の補正です。特に、一般会計は三千四百六十四万一千円という大型の追加になりました。ことし仁田に建設する橋保育園については、金額一千六百四十万円、相手方丸山工務所とする請負契約の締結と、地元からの敷地寄付の受け入れを可決しました。また、建設厚生委員会審査中の請願一件の審査期限延長も決めています。今回、町政に対する一般質問に立ったのは六議員で、質問者および質問のテーマは次のとおりでした。小林与作議員：仙田地区統合校の敷地買収について 水落達一議員：第二次農業構造改善事業について 登坂茂議員：波海川および小河川の砂防対策について

### 議員の欠員3

この一般質問の終了後、市川富二議員の一身上の都合による辞職の欠員となりました。

## 農委選挙は無投票

きたる十四日に行なう予定だった川西町農業委員会委員の一般選挙は、立候補者が定数を超えませんでした。したがって、選挙は行なわず特別な事由の発生しないかぎり無投票によって、十五日の選挙



6月定例会、婦人会員多数の熱心な傍聴 (29日)

### 交通安全で 四氏に感謝状

安全宣言10周年 きょう十日、本県の交通安全県宣言十周年を記念して、川西町で次の四人のかたが、県知事から感謝状をおくられました。

- 北村 栄作(中央町)
- 太田 長栄(〃)
- 小林 健三(木島町)
- 村越 利雄(野口)

いずれも、交通事故から住民の身体生命を守るため献身的な交通安全活動を行ない、事故防止対策の推進に積極的に努力してきた点を認められたものです。

### 民俗資料 (六月分)

- ☆寄贈者(敬称略) 川崎孝治(越ヶ沢)、小林準作(中仙田)、数藤くら(沖立)
- ☆入手品 竜吐水、たんころ、花火筒、千歯そば切りほうちょう、ざぐり、カランの機械、すすり、はかり

重要な任務をゆたねることになります。

転換期に直面して、川西町はいま世紀の大事業といつてよい基盤整備に取り組んでいます。近代農業を樹立するために、新しい農業委員にみんまで期待を寄せ、協力を惜しまないでください。(新農業委員は、次号で紹介する予定です。)

―選挙から―

会で当選人が確定することになりました。農業委員会の委員は、法律によって①選挙による委員、②農業協同組合、農業共済組合の理事のうちから各一人と、市町村議会の推薦した学識経験を有する者五人以内の選任による委員、以上で構成されます。川西町では選挙による委員は十四人と決められており、ほかに、農協の理事のうちから二人議会の推薦による委員五人の合計二十一人となっています。ご承知の今回の選挙は、さる七日に告示となり、同日立候補の受け付けを開始しましたが、翌八日と二日間の届出期間中に届け出を

# 交通事故追放へ足並みそろえて

## “安全町”宣言から11年



(“教室”の開講、真剣なまなざしが返る。)



(自転車の安全な乗り方、まずは右折の合図から)



(特別参加のママさんたち。事故追放へ、さあ前進)



(お次ぎはにわかコースでの実技に取り組む)

安全教室盛ん……川西町が交通安全町の宣言をしたのは37年7月のこと、すでに10年が経過したことになる。この間、車両交通量は比較にならぬほど増加し、皮肉にも、安全町宣言の10年目にあたる昨年、交通事故はかつてない件数を数えてしまった。“悲惨な輪禍をくり返すな”というのが全町民の願いであり、各地で開いている交通安全教室にも意欲的な参加をみることのできるのうれしいことだ。さる6月23日、千手小の児童を対象に県と共催した安全教室のスナップからいくつか紹介してみよう。

(その笑顔を保ちつづけるために)



(“ゆっくり待って、さっさと渡ろうね”)

困っていることは

人権相談(無料)へ

あなたの身のまわりの問題で、困っているようなことはないでしょうか。無料人権相談を次のとおり実施します。

相談内容は秘密を守り、他人にもれることはありません。安心してお出かけください。

☆と き

七月十九日(水)、午前十時から午後三時まで

☆と ころ

川西町役場上野連絡所

☆担 当 者

人権擁護委員(小根岸・小海 八太郎さん、仁田・木村正吉さん)および法務局職員  
なお、法務局長岡支局(長岡市 柏町一丁目)と人権擁護委員は、いつでも、皆さんからの相談に応じています。

社 教 へ

寄 付 三 件

町社会福祉協議会あてに、このほど、次の三件のご寄付をいただきました。ご紹介します。

※中村良一さん(坪山)から、月見荘にということで五千元。

※松沢賢治さん(上野)から、五月二十六日になくなられた妻トヨさんの香典返しとして一万円。

※山家清作さん(木落)から、先月二十一日になくなられた父仲蔵さんの香典返しとして二万円。

第22回

社会を明るくする運動

封筒募金にご協力を

社会を明るくする運動は、すべ...

参考

昭和四十六年十二...

所得税・第期分の

納期は今月末...

一世帯

五十円の目標で

そこで、本年も法務省主催の...

出して納税の手続きをとったうえ...

この取扱いは、銀行、信用金庫...

十日町税務署

まちがいやすい

印紙税

不動産売買契約書や借用証書...

税の相談日、

毎月五日の日です

「土地を売ったが、税金はどの...

戸籍の窓から

昇天！こめい福を祈る

- 小林 トク 山野田 六八...

たばこは町内で買いたしません

納税メモ

ことしの個人町民税総額は...



かわにし 俳壇

小白倉 江口 凡石...